



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



2024年3月15日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
 (コード番号 8925 東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎  
 管理本部長兼企画本部長  
 (TEL 03-5367-2001)

2024年7月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2024年1月22日付「2024年7月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2024年7月期第2四半期連結業績予想値と、本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年7月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2023年8月1日~2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,311	△629	△930	△1,984	△62.50
今回実績値(B)	2,312	△1,913	△2,238	△3,706	△116.75
増減額(B-A)	1	△1,284	△1,308	△1,722	—
増減率(%)	0.04	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績 (2023年7月期第2四半期)	2,897	476	255	188	5.95

2. 差異の理由

売上高は、販売用不動産の在庫の早期売却に努めた結果、概ね予想値と同等の水準で着地しました。営業利益については、主に売上原価において、下期に計上する予定であった連結子会社の販売用不動産の評価損1,152百万円を本第2四半期に計上したことに伴い、△1,913百万円となり、また経常利益も上記のとおり予想値を下回りました。親会社株主に帰

属する四半期純利益につきましては、上記の要因に加え繰延税金資産の取崩し 419 百万円により上記の数値となりました。

### 3. その他

2024 年 7 月期通期連結業績予想につきましては、2024 年 2 月 1 日付「2024 年 7 月期 通期連結業績予想の修正（下方修正）に関するお知らせ」にて公表した数値に「2. 差異の理由」に記載した販売用不動産の評価損を織り込んでいたこと、2024 年 7 月期下期において利益率の良い販売用不動産を売却する計画であることから変更はございません。

以上